

“向社会性意欲” について

新しい人生を、ここから大きく切り開こう

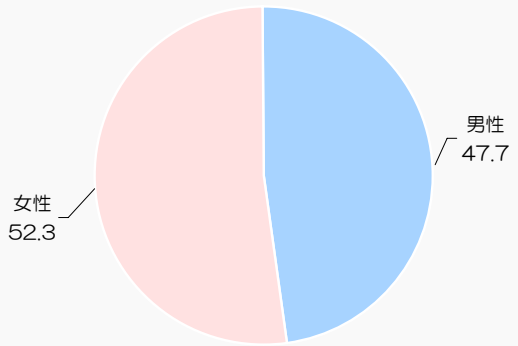
13歳のハローワーク 公式サイト

“しごと観育成” 研究会 事務局

分析データプロフィール

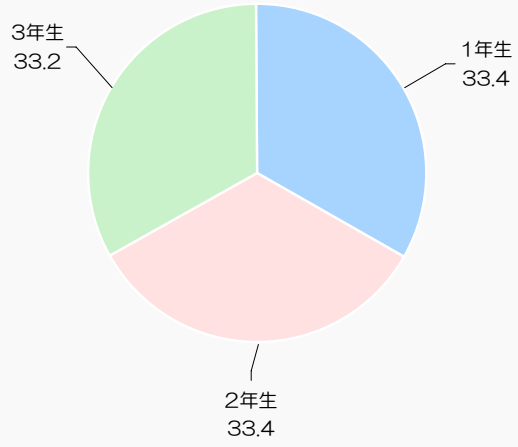
性別

n=2005



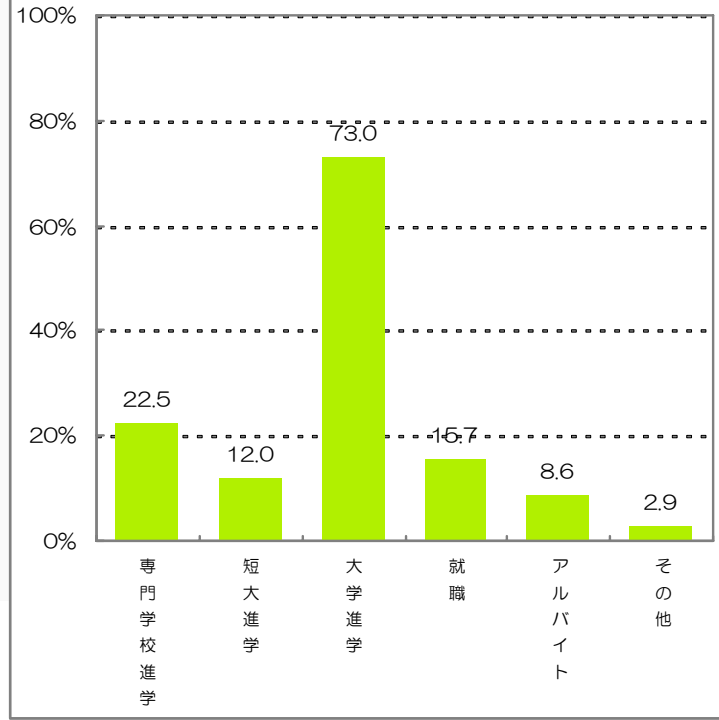
学年

n=2014



希望進路

n=2014 (複数回答)

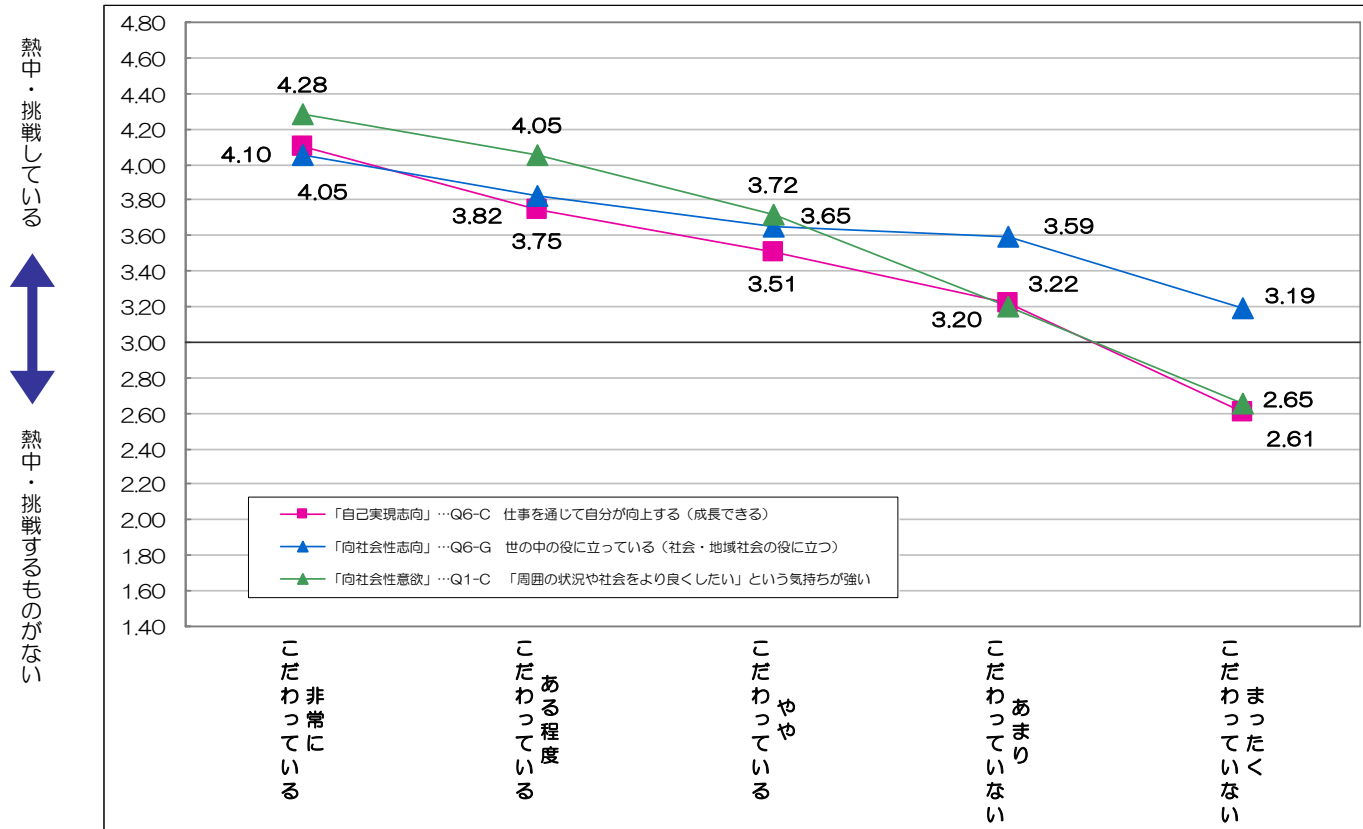


自己実現志向／向社会性志向／向社会性意欲の強度別 『熱中・挑戦』

熱中・挑戦

グラフの数値は、以下の2項目を「そう思う=5点」～「そう思わない=1点」として合算・平均した値。
 Q1-A 興味をもって、熱中できるものがはっきりとある
 Q1-B 今、挑戦していることがある

『仕事を通じて自分が向上する（成長する）』＜自己実現志向＞、『世の中の役に立っている（社会・地域社会の役に立つ）』＜向社会性志向＞、『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』＜向社会性意欲＞という項目に対し、「こだわっている（そう思う）」と回答している高校生ほど、『興味をもって、熱中できるものがはっきりとある』『今、挑戦していることがある』という何かに『熱中・挑戦』している傾向が強い。中でも、『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』＜向社会性意欲＞という項目に対し、「そう思う」と回答している高校生が最も『熱中・挑戦』している傾向が強い。



※向社会性意欲は「そう思う」「ややそう思う」「どちらとも言えない」「あまりそう思わない」「そう思わない」

4

＜高校生調査結果＞

■ 自己実現志向／向社会性志向／向社会性意欲の強度別 『勉強・学びへの意欲』

勉強・学びへの意欲

グラフの数値は、以下の3項目を「そう思う=5点」～「そう思わない=1点」として合算・平均した値。

Q1-D もっと学校の勉強をがんばりたい

Q1-E これだけは身につけておきたいと思うような科目や勉強の内容がある

Q1-F もっといろんなことを学びたい

『仕事を通じて自分が向上する（成長する）』＜自己実現志向＞、『世の中の役に立っている（社会・地域社会の役に立つ）』＜向社会性志向＞、『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』＜向社会性意欲＞という項目に対し、「こだわっている（そう思う）」と回答している高校生ほど、『もっと学校の勉強をがんばりたい』『これだけは身につけておきたいと思うような科目や勉強の内容がある』『もっといろんなことを学びたい』という『勉強・学びへの意欲』が高い傾向がある。

また、『仕事を通じて自分が向上する（成長する）』＜自己実現志向＞にこだわる人より、『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』＜向社会性意欲＞という高校生の方が『勉強・学びへの意欲』は高い。

志向・意欲の項目	こだわっている (非常に)	こだわっている (ある程度)	こだわっていない (やや)	こだわっていない (あまり)	こだわっていない (まったく)
自己実現志向 (Q6-C)	4.16	3.88	3.59	3.38	2.16
向社会性志向 (Q6-G)	4.16	4.00	3.70	3.64	3.07
向社会性意欲 (Q1-C)	4.43	4.10	3.75	3.37	2.86

※向社会性意欲は「そう思う」「ややそう思う」「どちらとも言えない」「あまりそう思わない」「そう思わない」

Copyright (C) 2008 “しごと観育成” 研究会 All rights reserved.

自己実現志向／肯定的仕事展望／向社会性志向に影響する『意欲・姿勢』『キャリア・ビュー』『仕事決定状況』

自己実現志向（『仕事を通じて自分が向上する（成長する）』）、肯定的仕事展望（『仕事は楽しいものだ』『他の人より努力して、仕事ができる人になりたい』）向社会性意欲（『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』）のそれぞれが『熱中・挑戦』『勉強・学びへの意欲』『キャリア・ビュー（将来への仕事展望）』『仕事決定状況』にどれくらい影響があるのかを重回帰分析により見たところ、『熱中・挑戦』『勉強・学びへの意欲』には向社会性意欲、『キャリア・ビュー（将来への仕事展望）』『仕事決定状況』には肯定的仕事展望の影響が大きい項目が多かった。

	熱中・挑戦		勉強・学びへの意欲		
	熱中できるものがある	挑戦していることがある	もっと勉強をがんばりたい	「これだけ」というものがある	いろいろ学びたい
自己実現志向	0.111	0.099	0.033	0.164	0.256
肯定的仕事展望	0.143	0.147	0.107	0.124	0.104
向社会性意欲	0.227	0.306	0.317	0.244	0.288
R2乗	0.133	0.183	0.142	0.162	0.245

	キャリア・ビュー（将来への仕事展望）					仕事決定状況	
	仕事についてもっと知りたい	今機会があれば仕事を体験してみたい	早く就職したい	就職後、働く姿のイメージができる	10年後の自分の働く姿がイメージできる	将来就きたい仕事を決めている	就きたい仕事について調べている
自己実現志向	0.171	0.202	0.060	0.121	0.168	0.085	0.145
肯定的仕事展望	0.214	0.194	0.133	0.246	0.245	0.231	0.193
向社会性意欲	0.169	0.113	0.043	0.117	0.132	0.110	0.148
R2乗	0.174	0.153	0.035	0.140	0.174	0.110	0.135

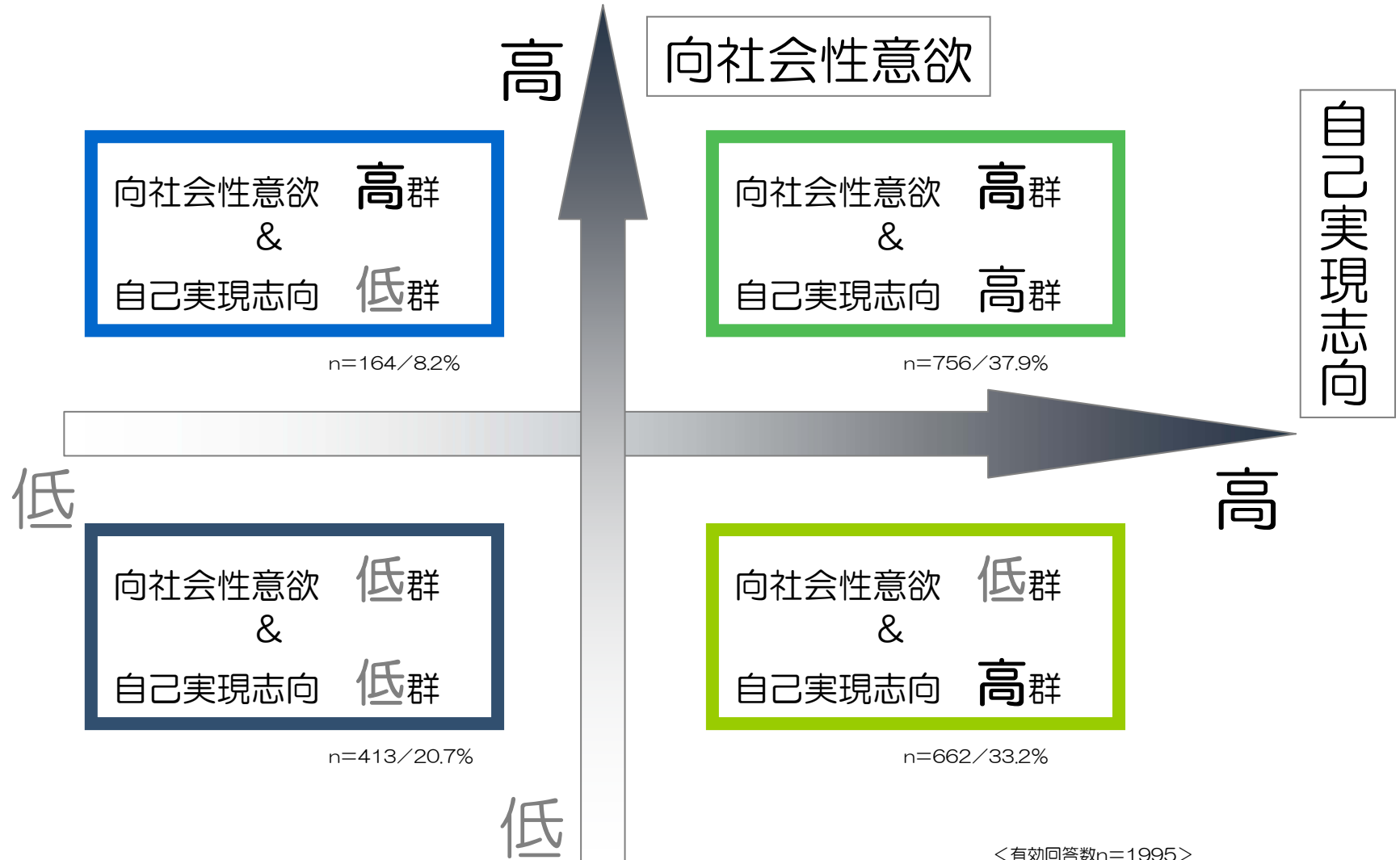
※自己実現志向... 『仕事を通じて自分が向上する（成長する）』

※肯定的仕事展望... 『仕事は楽しいものだ』『他の人より努力して、仕事ができる人になりたい』

※向社会性意欲... 『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』

自己実現志向と向社会性意欲のタイプ

自己実現志向（『仕事を通じて自分が向上する（成長する）』）と向社会性意欲（『「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い』）で4つのグループを構成した。自己実現志向、向社会性意欲共に高い高校生は4割弱、自己実現志向は高いが向社会性意欲の低い高校生は3割強、自己実現志向は低いが向社会性意欲は高い高校生は1割弱、自己実現志向、向社会性意欲共に低い高校生は2割となる。



<有効回答数n=1995>

7

＜高校生調査結果＞

自己実現志向と向社会性意欲のタイプ別 『熱中・挑戦』 『勉強・学びへの意欲』 『キャリア・ビュー』

最も意欲の高いのは「自己実現志向、向社会性意欲共に高い」高校生である。また、「自己実現志向は高いが向社会性意欲の低い」高校生と「自己実現志向は低いが向社会性意欲は高い」高校生を比べると、向社会性意欲だけが低い高校生の方が『今、挑戦していることがある』『もっと学校の勉強をがんばりたい』という項目で意欲が高くなっている。いずれにしても、自己中心の考えだけでなく、周囲の状況をよくしたいという向社会性意欲が醸成されることが大切だと言える。

※「向社会性意欲」...Q1-C 「周囲の状況や社会をより良くしたい」という気持ちが強い
「高群」=「そう思う」「ややそう思う」を合算
「低群」=「どちらとも言えない」～「そう思わない」を合算

※「自己実現志向」...Q6-C 仕事を通じて自分が向上する（成長できる）
「高群」=「非常にこだわっている」「ある程度こだわっている」を合算
「低群」=「ややこだわっている」～「まったくこだわっていない」を合算

項目	向社会性意欲 高群 & 自己実現志向 高群	向社会性意欲 低群 & 自己実現志向 高群	向社会性意欲 高群 & 自己実現志向 低群	向社会性意欲 低群 & 自己実現志向 低群
熱中・挑戦	4.23	3.80	3.91	3.39
勉強・学びへの意欲	4.37	3.91	3.96	3.41
キャリア・ビュー	3.41	2.98	2.78	2.53

熱中・挑戦
 興味をもって、
 熱中できるものが
 はっきりとある
 今、挑戦している
 ことがある

勉強・学びへの意欲
 もっと学校の勉強を
 がんばりたい
 これだけは身につけて
 おきたいと思うような
 科目や勉強の内容がある
 もっといろんなことを
 学びたい

キャリア・ビュー
 5年後10年後の、
 あなたが仕事している
 姿を思い描いている
 就職した後の仕事の
 内容や会社での様子が
 イメージできる

Copyright (C) 2008 “しごと観育成” 研究会 All rights reserved.